

集団的自衛権No!

軍隊は住民を守らない

与党協議が続いていた六月半ば、私は沖縄を訪れた。住民の四人に一人が命を奪われた沖縄戦の爪痕を巡る旅の中、何度も同じ言葉を聞いた。「軍隊は住民を守らない」。雨宮処凛（作家）



戦争をはじめると人は戦場に行かない

どこの国でもそのようですが、無理のある理由を持ち出して、戦争を始めようとする人たちは、自らは戦場に行かずに済む場所（立場）にいる人たちです。銃や爆弾で目玉が飛び出て首も手足ももげる。体そのものが一瞬にして無くなってしまふような惨劇を、決して目のあたりにすることのない人たちが、



戦争を始めようとし、やるぞと決定を下すわけです。
～戦争は人殺しに他ならず、正義の戦争なんていうものはこの世にありません。

宇梶剛士（俳優）

よその国に自衛隊が出かけるようになれば、よその国からも日本にやってくる。間違いなく、危険度は高まる。戦争には安倍首相が言うような「必要最小限度の実力行使」はありえない。世界の信頼を得た平和国家日本は人を殺したり、死の商人になったりしてはいけない。

丹羽宇一郎（前中国大使）